

令和2年度
第4回いわての森林づくり県民税事業評価委員会

日 時：令和2年11月6日（金）15：00～16：30

場 所：サンセール盛岡 2階 中ホール

次 第

1 開 会

2 議事内容

（1）いわて環境の森整備事業の施工地審査について

（2）その他

3 閉 会

いわての森林づくり県民税事業評価委員会委員名簿

(令和2年9月1日現在)

氏 名	役 職 名 等	備 考
岩 田 智	岩手県立大学宮古短期大学部 教授	
國 崎 貴 嗣	岩手大学農学部 准教授	
佐 藤 貴美子	斎藤機械店 営業事務	
佐 藤 重 昭	徳清倉庫株式会社 代表取締役	
野 口 麻穂子	国立研究法人森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所 育林技術研究グループ 主任研究員	
橋 浦 栄 一	岩手県消費者団体連絡協議会 常任幹事	
水 野 匠	岩手県商工会議所連合会 事務局次長	
村 中 ゆり子	盛岡市立米内幼稚園 園長	御欠席
吉 野 英 岐	岩手県立大学総合政策学部 教授	御欠席
若 生 和 江	環境アドバイザー	

(五十音順)

1 委員 10名

2 任期 令和2年9月4日～令和4年9月3日

令和2年度 第4回いわての森林づくり県民税事業評価委員会 県関係出席者名簿

役 職 等	氏 名	備 考
農林水産部 林務担当技監	橋 本 卓 博	
林業振興課 総括課長	高 橋 一 志	
振興担当課長	小 川 健 雄	
主任主査	岩 崎 正	
主任主査	村 上 明 子	
主 査	鈴 木 将 人	
主 事	東 智 優	
森林整備課 主任主査	橋 本 吉 弘	
主任主査	廣 田 紀代子	
主任主査	伊 藤 秀 行	
主 査	西 澤 順 史	
主 査	中 嶋 康	
森林保全課 主任主査	高 橋 清 隆	
主任主査	千 田 啓 介	
盛岡広域振興局林務部 主任主査	佐 藤 英 明	
県南広域振興局林務部 主任主査	高 橋 秀 樹	
花巻農林振興センター 主任林業普及指導員	木 村 経 三	
遠野農林振興センター 技 師	村 田 智 史	
一関農林振興センター 上席林業普及指導員	佐 藤 一 哉	
宮古農林振興センター林務室 技 師	中 村 日 香	
いわて環境の森整備推進員	伊 藤 秀 一	
岩泉林務出張所 上席林業普及指導員	須 藤 勝 吉	
二戸農林振興センター林務室 技 師	及 川 純	

令和2年度いわて環境の森整備事業 施工地選定審査基準(審査)

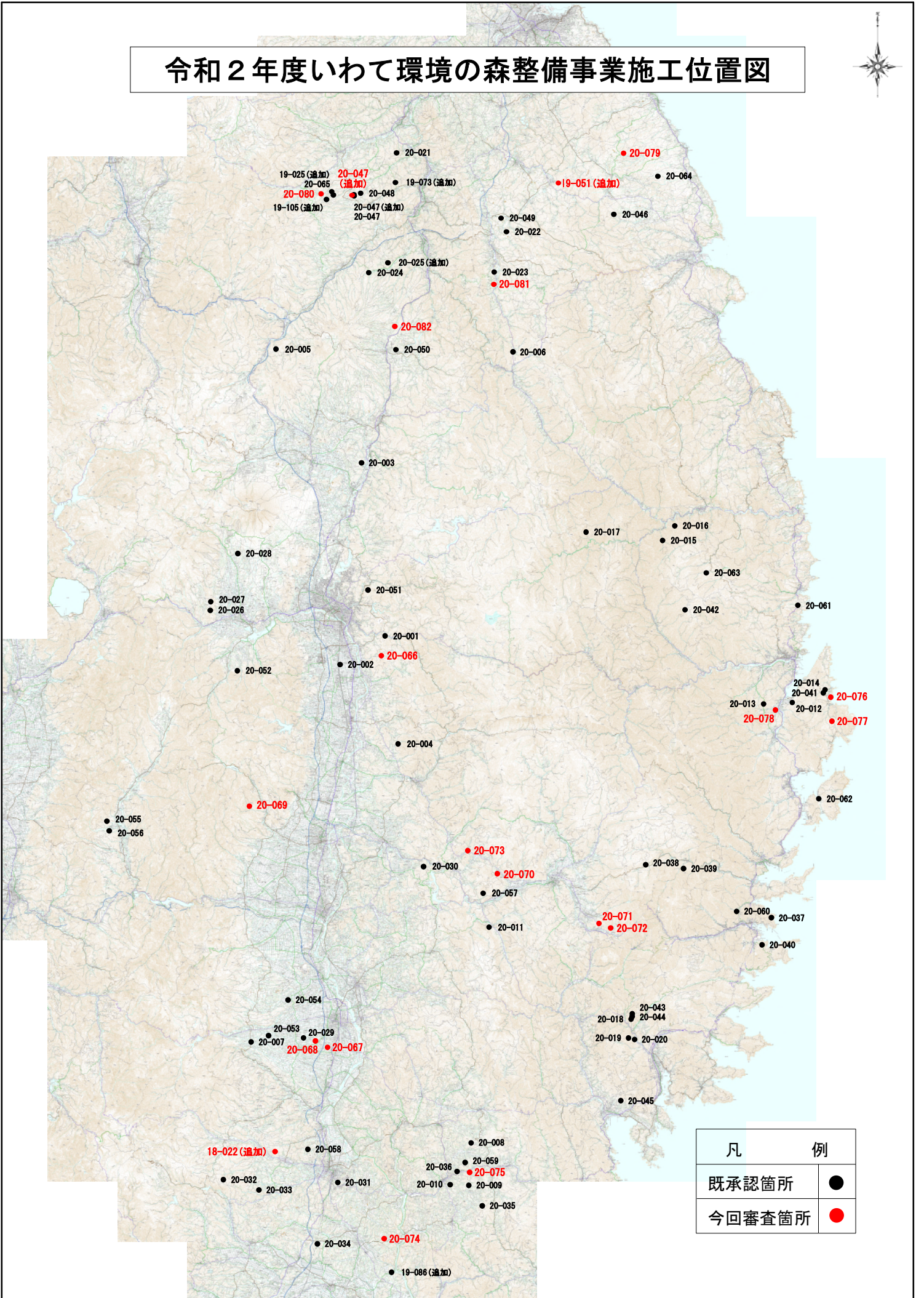
いわて環境の森整備事業の施工地選定審査に当たっては、下表に掲げる基準を満たしているものを適とする。

審査項目		審査基準
森林に関する事項	事業対象森林	① 私有林であること。
		② 人工林であること。
		③ 公益林であること。 ア 水源地域等の上流域の森林 イ 野生動植物生育の場として重要な森林 ウ 自然林に戻すことによって、景観的な多様性の維持・向上を図るべき森林 エ 上記に準ずる森林
		④ 保安林の場合は以下であること。 ア 損失補償の対象となっていないこと イ 既往の治山事業施工地でないなど、治山事業の採択基準を満たしていないこと ウ 採択基準を満たしていても、一定の期間にわたって森林整備を実施できていないこと
	採択基準	⑤ 対象樹種は、原則として人工林であるスギ、カラマツ、アカマツ等の針葉樹であること。 ただし、アカマツ天然生林においても、地域において保全上重要な森林については、対象とするものとする。
		⑥ 対象齢級は、原則として4から10齢級であること。 ただし、3齢級以下及び11齢級以上であっても、地域において保全上重要な森林で、本事業の計画に加えるべき森林については、対象齢級として取扱うものであること。
		⑦ 1施工地の面積は、0.3ヘクタール以上であって、原則として1ヘクタール以上の団地であること。 ただし、団地の考え方(団地性の判断)については、各施工地の相互の間隔が概ね10キロメートル以内の範囲であるものとする。(概ね半径10キロメートルの円内にすべての施工地が含まれること。)
森林所有者に関する事項	⑧ 協定書の締結に同意していること。 (現時点では口頭による確認)	

令和2年度いわて環境の森整備事業施工予定地一覧表(補助)

連番	受付番号	市町村	大字	字	樹種	面積 (ha)	林齢 (年生)	申請者	特記事項
001	20 066	盛岡市	黒川	2地割 ほか地内	スギ	2.13	44～49	(株)イワリン	
002	20 067	奥州市	水沢真城	堤ヶ沢 ほか地内	スギ、ヒノキ	2.92	24～58	(株)小野寺林業	スギ 56～58年生 0.62ha
003	20 068	奥州市	胆沢小山	森 ほか地内	スギ	3.67	18～56	(株)小野寺林業	スギ 56年生 0.37ha
004	20 069	花巻市	湯口	細野 地内	スギ	5.50	54	クイツク(株)	
005	20 070	遠野市	綾織町	上綾織2地割 地内	スギ	3.22	30	遠野地方森林組合	
006	20 071	遠野市	上郷町	細越2地割 地内	スギ	2.07	26～45	遠野地方森林組合	
007	20 072	遠野市	上郷町	細越34地割 地内	スギ	1.53	39～44	岩手県森林整備協同組合	
008	20 073	遠野市	宮守町	下宮守7地割 地内	スギ	4.48	30～50	(株)イワリン	
009	20 074	一関市	花泉町日形	上通 ほか地内	スギ、ヒノキ	3.18	38～50	一関地方森林組合	土砂流出防備保安林 2.79ha
010	20 075	一関市	千厩町清田	西沢 ほか地内	ヒノキ	3.07	17～23	一関地方森林組合	
011	20 076	宮古市	重茂	第2地割 地内	スギ、アカマツ	2.28	28～48	岩手県森林整備協同組合	
012	20 077	宮古市	重茂	第9地割 地内	スギ	4.12	34～50	宮古地方森林組合	
013	20 078	宮古市	津軽石	第14地割 地内	スギ	3.56	45～47	宮古地方森林組合	
014	20 079	洋野町	種市	第74地割 地内	スギ、アカマツ	4.80	19～20	(有)丸大県北	
015	20 080	二戸市	上斗米	小端 地内	スギ	2.25	30～39	二戸地方森林組合	
016	20 081	九戸村	戸田	第16地割 ほか地内	スギ、ヒノキ	1.31	23～28	二戸地方森林組合	
017	20 082	一戸町	奥中山	西田子 地内	スギ	1.21	18～20	二戸地方森林組合	
018	18 022	一関市	巖美町	山口 ほか地内	ヒノキ	1.49	39	一関地方森林組合	追加申請(H30第2回委員会承認面積 1.93ha)
019	19 051	軽米町	小軽米	第13地割 地内	スギ、アカマツ	1.71	34～37	二戸地方森林組合	追加申請(R1第3回委員会承認面積 15.28ha)
020	20 047	二戸市	上斗米	地竹沢 地内	スギ	0.85	24～36	二戸地方森林組合	追加申請(R2第2回委員会承認面積 4.29ha)
a	今回計	20施工地				55.35			
b	令和2年度	既承認面積				274.92			
c	a + b					330.27			

令和2年度いわて環境の森整備事業施工位置図



凡 例	
既承認箇所	●
今回審査箇所	●

令和2年度いわての森林づくり県民税事業 施行予定地一覧表
(アカマツ林の広葉樹林化)

番号	年度	市町村名	所在地	面積	森林の現況	森林整備の必要性	備考
A-20-4	R2	花巻市	岩手県花巻市 高松第11地 割	2.20ha	当該森林は長期間にわたり手入れが行われておらず、林内は込み合っており、アカマツ健全木、枯死木、広葉樹が混在している。また、下層にはササ等の草本類が繁茂している。	当該施行地は花巻市の主要観光地である賢治記念館や童話村が隣接しており、枯死木の折損により、通行人へ被害を及ぼす危険がある。このため、アカマツを伐採して、健全で公益性の高い広葉樹林に更新させる必要がある。	施工予定地の状況 ・ 公益林 ・ 私有益林 ・ 林齢 58～103

令和2年度いわての森林づくり県民税事業 施行予定地一覧表
 (アカマツ林の広葉樹林化)

番号	年度	市町村名	所在地	面積	森林の現況	森林整備の必要性	備考
A-20-5	R2	紫波町	紫波町佐比内 字正分沢地内	1.02ha	当該森林はアカマツ人工林と天然林が混在している。 当該地域は松くい虫被害が多く、放置された枯死木が多数見受けられ、下層にはかん木類、草本類が生育している。	当該施行予定地は松くい虫防除監視帯内にあるアカマツ林である。施行地は町道赤沢佐比内線が隣接しており、枯死木の折損により、通行人へ被害を及ぼす危険がある。このため、アカマツ枯損木等を伐採して、健全で公益性の高い広葉樹林に更新させる必要がある。	施工予定地の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公益林 ・ 私有林 ・ 松くい虫防除監視帯 ・ 林齢 53～57

令和2年度いわて環境の森整備事業（ナラ林健全化促進）施工地調査

番号	年度	事業主体 名	所在地	面積	森林の現況	森林整備の必要性	備考
N-20-2	R2	株式会社 小友木材 店	遠野市松崎町 駒木 15 地割 内	4.72ha	当該森林は、ナラ類を主体としてクリ等の広葉樹が混交する40～80年生の広葉樹林である。下層には広葉樹が繁茂しており、更新については伐採木からの萌芽のほか、稚樹の成長も期待できる。	当該施工予定地は、現時点でナラ枯れ被害は確認されていないが、ナラ枯れ被害木から30km範囲内の隣接地域にある。 このため、当該施工地にあるナラ等を伐採利用して、若い広葉樹林への天然更新を図り、ナラ枯れに強い森林づくりを推進する必要がある。	施工予定地の状況 ・ 公益林 ・ 私所有林 ・ 40～80年生

いわての森林づくり県民税事業評価委員会現地調査について

1 調査日時

令和2年10月23日（金）10：00～16：00

2 参加委員

岩田智委員、國崎貴嗣委員長、佐藤貴美子委員、野口麻穂子委員、橋浦栄一委員、
若生和江委員

3 調査内容

- (1) 花巻おもちゃ美術館
- (2) 環境の森整備事業混交林誘導伐の施工状況調査（花巻市高松町）
- (3) 環境の森整備事業アカマツ広葉樹林化の施工状況調査（花巻市高松町）
- (4) 環境の森整備事業混交林誘導伐の施工状況調査（花巻市東和町石鳩岡）

【現地調査（1）花巻おもちゃ美術館】



【現地調査（2）環境の森整備事業混交林誘導伐の施工状況調査（花巻市高松町）】



【現地調査（3）環境の森整備事業アカマツ広葉樹林化の施工状況調査（花巻市高松町）】



【現地調査（4）環境の森整備事業混交林誘導伐の施工状況調査（花巻市東和町石鳩岡）】

